

家電製品PLセンター インフォメーション

《2021年6月》

1. 相談等受付概況

*相談等受付件数：2021年6月 81件（6月21日から6月30日）

当センターは、緊急事態宣言を踏まえ、6月20日まで相談受付業務を休止しており、6月度の相談等受付件数は、81件、前年比39%となりました。製品別では冷蔵庫が15件と最も多く、次いでエアコンが12件でした。



*相談等受付区分別件数：2021年6月

(件)

相談内容 相談者	相談内容						合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	6	0	6	51	57	0	57	36%	70%
事業者	0	0	0	3	3	0	3	50%	4%
行政	2	0	2	19	21	0	21	51%	26%
その他	0	0	0	0	0	0	0	-	0
合計	8	0	8	73	81	0	81	39%	100%
前年比	31%	0%	25%	41%	39%	-	39%		
構成比	10%	0%	10%	90%	100%	-	100%		

*相談等受付区分別件数：2021年4月～2021年6月累計

(件)

相談内容 相談者	相談内容						合計	前年比	構成比
	拡大 損害事故	非拡大 損害事故	損害事故 相談	一般 相談	相談 案件計	斡旋・裁定 案件			
一般消費者	21	2	23	113	136	0	136	76%	67%
事業者	0	0	0	5	5	0	5	71%	2%
行政	5	1	6	56	62	0	62	132%	31%
その他	0	0	0	0	0	0	0	-	0
合計	26	3	29	174	203	0	203	86%	100%
前年比	96%	50%	88%	86%	86%	-	86%		
構成比	0%	1%	14%	85%	100%	-	100%		

※用語については次ページの説明を参照願います。

2. 主な拡大損害事故相談事例

- * [電気洗濯機] 集合住宅でドラム式洗濯乾燥機を運転中、ドアロックが外れ、扉が開き水漏れし、階下にも被害が及んだ。メーカーに損害賠償を求めたいが、どうすればよいか。【消費者】
- * [食器洗い乾燥機] ビルトイン式食器洗い乾燥機から発火し、壁、床などに被害が生じた。メーカーに損害賠償請求したいが、どうすればよいか。【行政】
- * [加湿器] タンスの上に加湿器を置いていたところ、加湿器の底面から水漏れし、タンスが水浸しになる被害が同製品で2回発生した。とても危険な製品であることを、広く社会に知ってもらいたい。【消費者】
- * [電気温水器] 5年ほど前に、マンションに設置した電気温水器から水漏れし、階下に被害が及んだ。メーカーは経年劣化による製品内部のパイプの腐食が原因で、被害の補償はできないと言う。納得できない。【消費者】

3. 斡旋または裁定案件

- * 今月の斡旋または裁定案件の受付はありません。

<用語の説明>

- 損害事故相談：家電製品が原因と思われる損害事故に係る相談。
 - ・拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われ、生命や身体、財産等への被害が生じた事故に係る相談。
 - ・非拡大損害事故相談：家電製品が原因と思われる事故であって、拡大損害が生じなかった事故に係る相談。
- 一般相談：家電製品に関する損害事故以外の問合せや苦情等。
- 斡旋・裁定案件：家電製品が原因と思われる損害事故により、当センターが斡旋または裁定の手続をした案件。
- 事業者：家電製品の製造、販売、輸入、据付工事または修理等を行う者及び企業等。
- 行政：消費生活センター、官公庁、自治体等の行政機関。